

## 原料費調整制度に基づく平成29年3月検針分のガス料金について

平成29年1月30日  
岡山ガス株式会社

岡山ガス株式会社は、原料費調整制度に基づき、平成29年3月検針分の単位料金を平成29年2月検針分に比べ1m<sup>3</sup>につき1.79円(税込)上方に調整させていただきます。

今回の調整は、平成28年10月～12月の平均原料価格が前期(平成28年9月～11月)の平均原料価格を上回ったことによるものです。

これにより、1か月に22m<sup>3</sup>のガスをお使いになる標準家庭で、平成29年2月検針分に比べ、ガス料金が40円(税込)の値上がりとなります。

平成29年3月検針分に適用する単位料金につきましては、当社の本社および営業所等の店頭での掲示や、検針時にお客さまにお届けいたしております「ガスご使用量のお知らせ(検針票)」等で、あらかじめお知らせいたします。

### 平成29年3月検針分のガス料金

#### ◆一般ガス供給約款料金表

(税込)

料金表	1か月のご使用量	基本料金 (1か月あたり)	単位料金(1m <sup>3</sup> あたり)		
			平成29年 2月検針分(a)	平成29年 3月検針分(b)	差額 (b)-(a)
料金表A	0m <sup>3</sup> から10m <sup>3</sup> まで	910.44円	230.42円	232.21円	1.79円
料金表B	10m <sup>3</sup> をこえ25m <sup>3</sup> まで	1,329.48円	188.52円	190.31円	1.79円
料金表C	25m <sup>3</sup> をこえ100m <sup>3</sup> まで	1,610.28円	177.28円	179.07円	1.79円
料金表D	100m <sup>3</sup> をこえる場合	2,927.88円	164.11円	165.90円	1.79円

※各月のご使用量に応じて、A・B・C・Dの各料金表が自動的に適用されます。

#### ◆標準家庭における影響

(税込)

1か月のご使用量	平成29年 2月適用料金(a)	平成29年 3月適用料金(b)	増減額 (b)-(a)	増減率
22m <sup>3</sup>	5,476円/月	5,516円/月	40円/月	0.73%

※標準家庭1か月のご使用量22m<sup>3</sup>は過去5年間(平成23年～27年)のご家庭1件あたり平均使用量です。

### 原料価格の変動

#### ◆平均原料価格

	基準平均原料価格 (平成25年1月～3月)	平成29年2月検針分 (平成28年9月～11月)	平成29年3月検針分 (平成28年10月～12月)
LNG平均輸入価格 (貿易統計値)	77,800円/トン	38,680円/トン	40,560円/トン
LPG平均輸入価格 (貿易統計値)	89,730円/トン	38,230円/トン	42,010円/トン
平均原料価格	79,220円/トン	38,860円/トン	40,910円/トン

※平均原料価格=LNG平均輸入価格×0.9235+LPG平均輸入価格×0.0822(10円未満四捨五入)

#### ◆原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ &= 40,910\text{円/トン} - 79,220\text{円/トン} \\ &\Rightarrow \text{▲}38,300\text{円/トン} \quad (\text{100円未満切り捨て}) \end{aligned}$$

#### ◆単位料金調整額の算定

$$\begin{aligned} \text{単位料金調整額} &= 0.083\text{円/m}^3 \times \text{原料価格変動額} / 100\text{円} \times (1 + \text{消費税}) \\ &= 0.083\text{円/m}^3 \times \text{▲}38,300\text{円} / 100\text{円} \times 1.08 \\ &\Rightarrow \text{▲}34.34\text{円/m}^3 \quad (\text{小数点第3位切り上げ}) \end{aligned}$$

(税込)

	平成29年 2月検針分(a)	平成29年 3月検針分(b)	差額 (b)-(a)
単位料金調整額	▲36.13円/m <sup>3</sup>	▲34.34円/m <sup>3</sup>	1.79円/m <sup>3</sup>

### 【参考】

#### 原料費調整制度の概要

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月単位料金を調整する制度です。
- 基準平均原料価格(79,220円/トン)と平均原料価格(5～3か月前のLNG、LPGの輸入価格により算出)との差額に基づいて調整額を算出し、単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動については、LNG、LPGともに貿易統計実績によります。
- 料金の大幅な上昇を避けるため、平均原料価格が上限値(126,750円/トン)を超えた場合には、平均原料価格は126,750円/トンとしてガス料金の調整を行います。